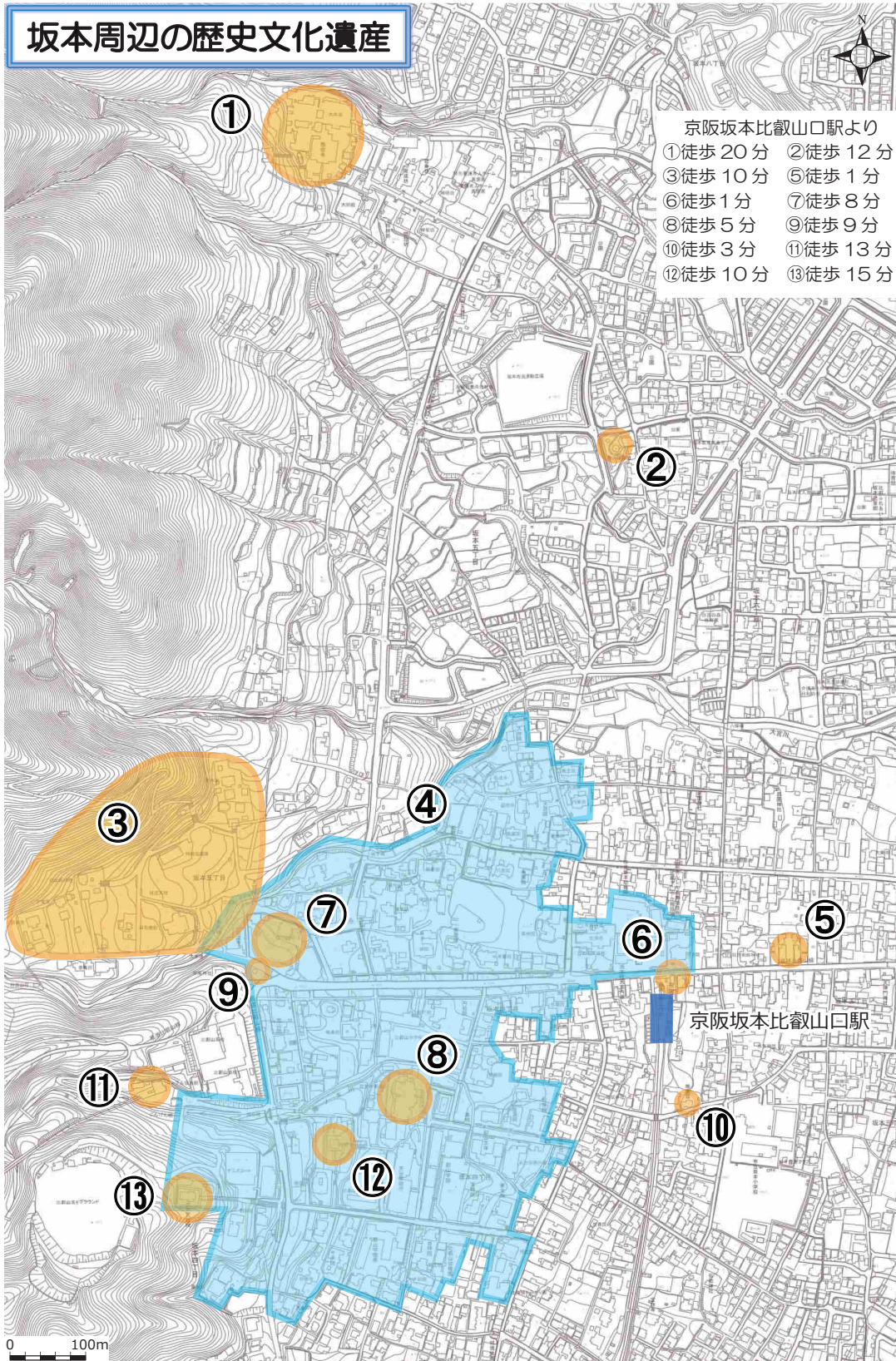


# 坂本周辺の歴史文化遺産



- 京阪坂本比叡山口駅より
- ① 徒歩 20分
  - ② 徒歩 12分
  - ③ 徒歩 10分
  - ④ 徒歩 1分
  - ⑤ 徒歩 8分
  - ⑥ 徒歩 5分
  - ⑦ 徒歩 9分
  - ⑧ 徒歩 3分
  - ⑨ 徒歩 13分
  - ⑩ 徒歩 10分
  - ⑪ 徒歩 15分

## ① 西教寺

天台真盛宗の総本山。室町時代の僧真盛は、西教寺を拠点に越前・伊賀・伊勢など各地で布教につとめ、幅広い層の信仰を集めた。真盛は、天台浄土教の流れを汲む戒律と念仏を勧め、今も不断念仏が西教寺で続けられている。坂本城主であった明智光秀の菩提寺で、一族の墓がある。本堂は国重要文化財。

## ② 袋古墳群

横穴式石室を持つ古墳 3基からなる 6 世紀後半の古墳群。渡来系氏族との関わりが考えられる。

## ③ 日吉大社

全国にある日吉神社の総本宮。古くから地元の神である大山咋神を祀る東本宮、大津宮遷都の際、大神神社(奈良県桜井市)から勧請されたという大己貴神を祀る西本宮など、多くの社殿が建ち、比叡山延暦寺の守護神とされる。西本宮・東本宮本殿は国宝、多くの社殿が重要文化財に指定。春の山王祭は、日本を代表する神輿祭。

## ④ 大津市坂本伝統的建造物群保存地区(国選定) 穴太衆積みの石垣(市指定文化財)

延暦寺の門前町として特徴的な町並みを形作る地区。比叡山山上には、山坊と呼ばれる宗教活動を行う堂舎が建ち並び、山麓の坂本には、社会活動を行う里坊が建ち並ぶ。里坊は僧侶の隠居所ともされる。穴太衆積みの石垣に囲まれ、庭園をそなえた建物群は、坂本独特の景観を形成している。

## ⑤ 旧岡本家住宅(公人屋敷)(市指定文化財)

延暦寺を支えた町人である山門公人の屋敷。江戸時代後期に建てられ、公人の生活が伺える貴重な建物・家構えを有する。見学有料。

## ⑥ 日吉茶園

最澄が唐より持ち帰った茶種を植えたとされる日本最古の茶園。ここで摘まれたお茶が、延暦寺の法会(長講会)や山王祭で供えられる。

## ⑦ 旧竹林院

茶室(小間)、茶室(広間)、四阿が市指定文化財に、庭園が延暦寺坂本里坊庭園として国名勝に指定。見学有料。

## ⑧ 滋賀院門跡

明暦元年(1655)、輪王寺門跡の兼帯寺院として設立。後水尾天皇より滋賀院の院号を下賜される。庭園は国名勝に指定。拝観有料。

## ⑨ 早尾地蔵 ⑩ 明良地蔵

最澄が刻み、円仁が配したとされる、坂本六地蔵(穴太・明良・比叡辻・九条[阿波羅屋]・苗鹿)のひとつ。早尾地蔵はかくれんぼ地蔵ともいう。

## ⑪ 比叡山鉄道ケーブル坂本駅舎(国登録)

昭和2年(1927)に比叡山山上と坂本を結ぶ坂本ケーブルとして開通。坂本・比叡山両駅舎が国登録文化財。

## ⑫ 慈眼堂(国重文)

天海僧正の廟所。恵日院といい、天海僧正が寛永20年(1643)に没したのち、正保3年(1646)に建立。

## ⑬ 日吉大社末社東照宮(国重文)

日光東照宮に先立って寛永11年(1634)、天海僧正によって勧請された。本殿は権現造という形式の建物である。